

■児童・生徒の安全対策

『地域のちから』で、子どもたちを守るに

次々と信じられないような事件・事故が新聞やテレビを賑わし、何が起るか予想のできない現代。学校においても児童・生徒が被害者となる痛ましい事件が起きていることに、私自身、子を持つ母として胸を痛めています。最近、登下校の時間に地域住民が子どもたちを見守ったり、巡回する取り組みが全国で行われ始めており、筑西市でも、子どもを守るための活動が積極的に行われています。市全体としての取り組み、そして私の地元・河間地区での取り組みを紹介します。

筑西市による取り組み

筑西市は、建設計画の中で市の将来像を『人と自然、安心して暮らせる共生文化都市』とし、施策の大綱でも『安全で快適に暮せるまち』を掲げています。

私の住む河間地区がある旧下館市では、平成16年、小中学校長によって組織する校長会と市教育委員会の呼びかけにより、『地域子ども安全ボランティア』が発足。合併後は筑西市全体に範囲を拡大し、現在2,473人のボランティア会員が活動しています。主な活動は、児童・生徒の登下校中の見守りと声かけ、あいさつ運動推進、学校周辺や子どもたちの集まる広場周辺の巡回など。大勢で一緒に見回りをするのはなく、会員の都合に合わせて、それぞれが活動できる時間に取り組んでもらう形態のボランティアです。視覚効果を狙い、活動中は貸与された黄

色い帽子（写真上）を着用。各学校では、1人でも多くの人に協力をいただきたいと、随時申し込みを受け付けています。

また教育委員会では、市内の小学生6,659人に、子どもにもわかりやすい小冊子『安全で安心な毎日のために』を配布したり、『きみとわたしを守る家（子どもを守る110番の家）』の設置、『不審者に対する巡回パトロール』などを実施。市民安全課では、各学校や地域において『防犯教室』を開催しています。さらに、教育委員会と市民安全課が連携し、『みんなにとって安全で安心なまちづくり』市民講座を開催するなど、市として積極的な取り組みを行っています。

河間地区の取り組み

このような安全に対する市の取り組みを受けた河間地区では、河間地区自治会連合会長、防犯協会河間分会長、交通安



■このコーナーを担当したのは



こ ばた のり こ は が た
古 幡 典子さん（羽方）

全協会河間分会長、青少年育成市民の会河間地区長、河間小学校長の呼びかけにより、昨年8月、『河間地区安全対策会議』を開催しました。

河間小学校を会場に、自治会の代表者をはじめとする各種団体の関係者、地域住民など94人が出席。熱心に会議が進められ「自分たちが住む地域は自分たちで守ろう」、「安全の確保には何が必要か」、「住民1人ひとりがそれぞれの立場でできることはないだろうか」など、参加者全員で安全対策について考えました。

その結果、9月から、防犯協会河間分会が毎週3回、青少年育成市民の会河間地区が毎週1回、児童の下校時にパトロールを実施することに。また、河間地区で『子ども安全ボランティア』に登録されている134人に対し、自宅近くで児童の登下校を見守ってくださいとの呼びかけが行われました。大切な河間の子どもたちをみんなで守ろうという、温かい気持ちをひしひしと感じた会議でした。

多くの皆さんに協力していただくことになり、親である私たちにも何かできることはないかと考え、1月から、PTA役員による活動を開始しました。下校時のパトロールと、自分たちの車を運転する時、目立つ所に『防犯パトロール』と書かれたカードをつけて周囲にアピールする活動です。下校時のパトロールは毎週2回、3時から5時まで。3人1組の当番制で、腕章をつけ、車に『校外指導車』

（10ページ写真下）のステッカーを貼って、河間地区全域をパトロールしています。「実際に見ることによって、今まで気がつかなかった『子どもたちにとっての危険な場所』が発見できた」という参加者の声も聞こえてきました。18年度からはPTA役員だけでなく、全保護者に協力を呼びかける方向で、現在、話を進めています。また、河間地区の住民全員の協力をお願いしたいと考え、河間地区にある12の自治会でそれぞれ懇談会を開いていただき、その場に青少年育成市民の会河間地区役員と学校、PTA役員が出席して、協力の依頼をしているところです。

なお、3月2日には、河間小学校に『子どもの危険回避研究所』の西江麻由美副所長を招き、『親子防犯教室』を開催する予定です。犯罪から身を守るために、「危険な場所ってどんな所だろう」などと親子で考えたりいざという時のために、護身術などを教えていただくことになっていきます。

多くの皆さんの協力で守られている子供たちの安全。私もこの地区に住む親として、住民の1人として、今後も様々な活動にかかわっていかれたらと思っています。



◀下校する子どもたちに声をかける地域子ども安全ボランティア会員。